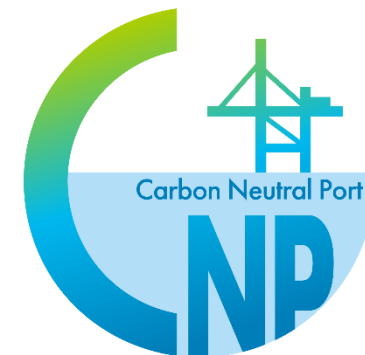


# 名古屋港鍋田ふ頭コンテナターミナル



CNP Certification

認証レベル  
Level 4 ++

(認証日 令和8年4月14日)

CO<sub>2</sub>排出量原単位

—

(算出に必要な一部情報が不足)

| 脱炭素化の取組主体             | 主な取組内容                   |
|-----------------------|--------------------------|
| 名古屋ユニテッドコンテナターミナル株式会社 | RTGの電動化、遠隔操作化            |
|                       | ヤード照明LED化                |
| 名古屋四日市国際港湾株式会社        | インバーター制御方式のガントリークレーンの導入  |
| 名古屋港管理組合              | 名古屋港港湾脱炭素化推進計画の作成        |
|                       | 環境性能に優れた船舶へのインセンティブ制度の提供 |

## [ターミナル概要]

名古屋港鍋田ふ頭コンテナターミナルは、中部圏の国際物流を支える拠点で、船舶の大型化、貨物の増大に対応できる高規格コンテナターミナルです。3バース一体運営で広大なヤードを備え、高性能ガントリークレーンや遠隔操作・電動RTGによる効率的で環境にやさしい荷役を実現しています。令和8年2月には、3基のガントリークレーンの更新を完了し、インバーター化率100%を達成しました。また、災害対応機能や高度な情報システムを整備し、安定したオペレーションを提供しており、輸出入貨物の円滑な流通を支え、地域産業と経済の発展に貢献しています。



遠隔操作・電動RTG



インバーター制御方式のガントリークレーンの導入  
(供用開始した新1号機)



名古屋港港湾脱炭素化推進協議会